

カテゴリ	No	機能	新機能・改善項目	Standard Edition	Professional Edition
タイムシート	1	ガントチャートビュー	担当プロジェクトの計画・進捗を確認できるようにガントチャートを追加しました。	-	●
	2		ガントチャートビューからタスク(タスクパッケージ)をドラッグして工数入力ができます。	-	●
	3	イベントエリア	実績入力ビューにその期間のタスクを表示できる「イベントエリア」を追加しました。	-	●
	4		イベントエリアからタスク(タスクパッケージ)をドラッグして工数入力ができます。	-	●
	5	タスクパッケージからの工数入力	タスクパッケージやプロジェクトをドラッグ & ドロップして工数入力できるようになりました。	●	●
	6	実績編集	実績をクリックした際に、メモの編集ではなく選択操作となるように改善しました。	●	●
	7		実績を選択した状態でキー入力するとメモ編集ができるように改善しました。	●	●
	8		マイタスクにマウスオーバーするとフルパスをツールチップ表示するようになりました。	●	●
	9	プロジェクトの閲覧・編集	タスクツリーやマイタスクからプロジェクトの部分編集・閲覧が簡単にできるようになりました。	-	●
	10	クイックレポート	作成できるグループ数や色数を8から16に増やしました。	●	●
	11		「イベントエリアのモード」というレポートを追加し、計画と実績工数を色をつけて比較できるようになりました。	-	●
	12	その他	レコーダーの通知をON/OFF設定できるようになりました。	●	●
プランナー	13	Excelからの移行支援	Excelの表をコピー&ペーストするだけでWBS構造や期間・メンバ割り当てなどを自動作成できるようになりました。	●	●
	14		Excelなどから表(テキスト)のドラッグ&ドロップしてもWBS構造が作成できます。	●	●
	15		メール、PowerPointなどでインデントしたテキストをコピー&ペーストするだけでもWBS構造を自動作成します。	●	●
	16	リンクの拡充とバックワード計画支援	リンクの種類を[終了]-[開始]だけでなく、[開始]-[開始]、[終了]-[終了]、[開始]-[終了]を追加しました。	●	●
	17		リンクに余裕期間(ラグタイム)を設定・期間固定ができるようになりました。	●	●
	18		リンクのある複数タスクで、途中のタスクを削除した場合もリンクを維持するようになりました。	●	●
	19		リンクが違反すれば赤色やアイコンで警告表示できるようになりました。	●	●
	20		リンクがあっても関連タスクのスケジュールを自動的に変更しない手動スケジュールリングを搭載しました。	●	●
	21	ガントチャート上で直接スケジュールリング	ガントチャート上でドラッグするだけでスケジュールを設定・変更できるようになりました。	●	●
	22		スケジュール変更中にツールチップで期間・日数などを表示するようになりました。	●	●
	23		ガントチャートのタスク・タスクパッケージの開始日の変更操作は移動ではなく、開始日の変更に変更しました。	●	●
	24		複数のタスクのスケジュールを右や左に寄せるスケジュールリング支援機能を搭載しました。	●	●
	25		ガントチャートのコンテキストメニューで、期間を空にするなどの操作ができるようになりました。	●	●
	26	ドラッグ & ドロップ操作がより直感的に	今まで右ボタンだったドラッグ操作(移動・フィル)を左ボタンでも操作できるように改善しました。	●	●
	27		タスクの移動やレベルの変更がドラッグ操作で手軽に行えるようになりました。	●	●
	28		ドラッグ&ドロップ時には移動先をライン表示し、直感的に分かるようになりました。	●	●
	29	ファイルベースのWBSの部品化	WBSをデスクトップなどにドラッグ&ドロップするだけで、XMLファイルに出力できます。	●	●
	30		出力したファイルをプランナーの任意の場所にドロップすればWBSを作成できます。	●	●
	31		Ctrlキーを押しながらドロップすればクリップボード連携と連動して複数のWBS構造を一気に作成できます。	●	●
	32	ノードの種類の変更	ノードの種類をタスク・タスクパッケージ・マイルストーンに変更可能になりました。	●	●
	33		レベル変更やドロップ操作でタスクをタスクパッケージに自動変換するようになりました。	●	●
	34	クイックレポート	利用できる色数を8から16に増やしました。	-	●
	35		予定と実績を両方表示して比較できるようになりました。	-	●
	36	印刷	印刷を1ページにフィットできるようになりました。	●	●
	37		印刷領域をビジュアルに指定・確認できるようになりました。	●	●
	38		印刷のページ設定をすべて保存するよう改善しました。	●	●
	39		選択したノードのみを印刷できるようになりました。	●	●
40		ガントチャート部分を非表示にして、ガントテーブルのみを印刷できるようになりました。	●	●	
41	その他の改善	WBSの新規の挿入を位置をプロジェクト・タスクパッケージの先頭から末端に変更しました。	●	●	
42		マイルストーンにメンバ割り当てできるようになりました。	●	●	
43		タスク・タスクパッケージの新規作成時の日付を親ノードの期間から空に変更しました。	●	●	
44		ガントテーブル・ガントバーで、Ctrl+ホイールでズームイン・ズームアウトができるようになりました。	●	●	
45		プロジェクトの新規作成時のカテゴリ定義で項目間をTabキーで移動できるように改善しました。	●	●	
46		プロジェクトを開くダイアログで複数のプロジェクトを一度に開くことができるようになりました。	●	●	
47		新たに[スケジュールリング]メニューを追加しました。	●	●	
ダッシュボード	48	プロジェクトモニタ	アイコンのデザインを改善しました。	●	●
	49		[スケジュール][工数][コスト]で警告アイコンを表示しない場合、○のアイコンを表示するようになりました。	●	●
アナリスト	50	印刷	プランナーと同様に印刷の1ページフィットなどの機能を追加しました。	●	●
Administrator	51	組織の階層化	今まで1レベルのみであった組織を階層化できるようになりました。	●	●
	52	詳細な権限設定	新たに[プロジェクト作成]の権限を追加しました。	●	●
	53		役割毎にアクセスできる組織の範囲が設定可能になりました。	●	●
	54	権限の改善	権限によらず、自分や管理プロジェクトの実績エクスポート・ピボット分析が利用できるようになりました。	●	●
	55	期間による実績のロック	日付を指定してそれ以前の実績の入力・編集をロックできるようになりました。	●	●
	56	その他	[プロジェクトの一覧]に[チェックアウトの強制解除]のリンクを追加しました。	●	●
オートメーション	57	Planner	リンクのバリエーション追加に対応しました。	●	●
	58		WBSノードの期間の固定の設定・取得をするメソッドを追加しました。	●	●
	59		ファイル(XML)からのノードのインポート・エクスポートのメソッドを追加しました。	●	●
	60		テーブル・ガントテーブル書式・ガントバー書式・フィルタのインポートをするメソッドを追加しました。	-	●
	61		オフラインファイルのエクスポートをするメソッドを追加しました。	●	●
	62		挿入位置(親・兄弟)指定でWBSを追加するメソッドを追加しました。	●	●
	63	Administrator	Accountで実績入力のロック・ロック解除・常にロックが設定可能	●	●
64	その他	オートメーションのすべての機能がVBScript/JavaScriptで動作することを検証しました。	●	●	
Excel連携アドイン全体	65	表示位置の保存	ツールバーの表示位置を保存するよう改善しました。	-	●
	66	パフォーマンス改善	ダッシュボードのページ数が増えると起動時間が遅くなる問題を改善しました。	●	●
	67		計算式や実績工数が多いとプロジェクトを開く処理が遅くなる問題を改善しました。	●	●
	68		Excel連携アドインをインストールしているとExcelの起動が遅くなる問題を改善しました。	-	●
	69	ショートカットキーの改善	良く行う操作やプランナーの多くの操作にショートカットキーを設定しました。	●	●
70		ツールバーのツールチップにショートカットキーを表示して覚えやすくなりました。	●	●	
71	実績エクスポート	実績のExcelへのエクスポートでバレットが変わってしまう問題を修正しました。	●	●	
エディション	72	Standard Editionの機能追加	プランナーで、Professional Editionのみ搭載していた稼働日設定ができるようになりました。	●	-
	73		ダッシュボードで、Professional Editionのみ搭載していたプロジェクトモニタが利用できるようになりました。	●	-
対応環境	74	64ビットのサーバOSに対応	64ビットのサーバOS(Windows Server 2008 R2)に対応しました。	●	●
	75	無償データベースを同梱	5-10人程度のユーザ向けに無償データベース SQL Server 2005 Express Editionを同梱しました。	●	●
	76	小規模データベースに対応	小規模向けのデータベース SQL Server 2005/2008 Workgroup Editionに対応しました。	●	●

●▲: 新機能・改善機能(▲は、一部機能制限あり)

-: 使用できない機能

※ 記載内容については予告無く変更される場合があります。